



地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.47

地域連携病院④「医療法人 慈成会 寺沢病院」

今回は、徳島市津田西町にある寺沢病院をご紹介します。

■地域に密着した病院として

寺沢病院は、大正6年に開業して以来、地域に密着した病院として、地域医療に長く貢献してきました。



現在、寺沢病院は、病床88床（一般病床30床、地域包括病床12床、療養型病床46床）を有し、内科医、外科医、放射線科医が常勤し、脳神経外科、循環器内科、内分泌内科、整形外科、泌尿器科など多くの診療科の専門外来を行い、様々な疾患の患者さんの外来・入院治療に対応しています。特に専門医による糖尿病外来、肝臓病外来、消化器病外来を毎日行っています。さらに訪問看護・リハビリ、デイケア、デイサービスなどの在宅事業サービスを提供するとともに、関連施設としてグループホームやサービス付き高齢者住宅を有することで、地域のニーズに応えています。

■糖尿病の治療について

寺沢病院では、徳島県に多い糖尿病の治療に力をいれています。日本糖尿病学会専門医が月曜日から土曜日まで毎日専門外来を行っており、糖尿病にみられる難治性足病変（潰瘍、壊死など）についても外科医が積極的に治療に取り組んでいます。また日本糖尿病療養指導士や徳島県糖尿病療養指導士の資格を持つ多数の看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士が多職種連携で患者さんのサポートに尽力しています。新型コロナ流行前には、コント

などで糖尿病を学ぶ「糖尿病教室」や、患者さんと病院のスタッフが一緒に食事療法を体験する「体験食事会」などを活動的に行っていました。「体験食事会」については144回まで実施されており、口コミで参加される方も多い人気行事とのことでした。

寺澤院長は、「もう少しコロナが落ち着いてきたら、以前のような様々な行事も積極的に行っていきたいと考えています。引き続き地域医療への貢献を続けていきたい」と語ってくださいました。



糖尿病スタッフ（日本糖尿病療養指導士、徳島県糖尿病療養指導士、徳島市糖尿病サポーターで構成）

■徳島大学病院との連携

寺沢病院では、徳島大学病院の多くの科と連携を行っており、特に本院消化器移植外科との連携では、本院で手術などの専門的治療を行った後に、術後管理などが必要な患者さんの受入対応も行っています。寺澤院長からは、本院との連携について、「各科で柔軟な対応、ハイレベルな治療をいただき感謝しています。今後がんを含む様々な疾患について病診連携を強化させていただきたい。」とおっしゃってくださいました。

「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

問い合わせは

医療法人 慈成会
寺沢病院

徳島県徳島市津田西町
1丁目2番30号

TEL.088-662-5311、
088-662-5312

■説明は（左から）

寺澤 敏秀（てらさわとしひで）院長
鶴尾 美穂（つるおみほ）副院長

